

令和5年6月15日
記者発表資料

令和5年度第2学期（後期）受入れの私立中学・高等学校等転・編入学試験実施計画について

私立中学・高等学校等では、毎年、県外からの一家転住者や海外帰国生徒のための転・編入学試験を実施しており、県ではその状況を取りまとめ、年3回の情報提供を行っています。
今回は第2学期（後期）受入れの転・編入学試験の実施計画について取りまとめましたのでお知らせします。各学校で、応募できる者の条件、募集学年・人数等が異なりますので、応募資格等の詳細につきましては、各学校にお問い合わせください。

1 集計時点

令和5年5月19日現在

2 実施計画の状況（各校の詳細は別紙のとおり）

区分		募集校	応募できる者		
			県外からの一家転住者 （注記1）	海外帰国生徒	その他 （注記2）
高等学校	全日制	36校	34校	34校	15校
	通信制	4校	4校	3校	4校
中学校		32校	30校	31校	8校
中等教育学校		2校	2校	2校	0校

（注記1）「県外からの一家転住者」とは、「保護者の転勤等による一家転住者」をいう。

（注記2）「その他」とは、「県外からの一家転住者」及び「海外帰国生徒」以外をいい、応募資格の詳細は学校によって異なる。

3 その他

受験に必要な書類及び試験科目等の詳細については、各学校にお問い合わせください。



ともに生きる社会 かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課
課長代理 倉田 電話 045-210-3763
教育指導グループ 加藤 電話 045-210-3786

